



もり丸新聞

平尾石材店
博多の森店



今年も残りわずかとなりました。いかがお過ごしでしょうか。今月は宮戸が担当いたします。先月、娘夫婦が十数年ぶりにロスより帰国しました！娘はピアノと日本語学校の先生をしながら頑張っているとの話を聞き、安心しました。早速、母親と祖父母のお墓参りに行きましたが、感慨深いものがあったようです。夫は日本料理店の料理人をしており、日本料理への探求心が強く、祖父の白寿のお祝いをした店を皮切りに、母親との思い出の場所を巡り和食を堪能。食のアイデアが生まれたようで、大変喜んでいました。いろいろな話に花が咲き、良い時間を過ごせました。娘夫婦には今後も成長し、対人関係を円滑にするためにも、「何を言うかは知性」「何を言わないかは理性」「どうしてあんな事を言ったのだろうは反省」。この言葉を胸に刻み、ロスの地で明るく元気に頑張りたいと思った、充実した2週間でした。

知っていますか？ 12月の記念日

●12月23日は「テレホンカードの日」です

1982年(昭和57年)のこの日に、日本電信電話公社(現;NTT)が磁気テレホンカード対応の公衆電話の1号機を設置、同月にテレホンカードの発行・発売が開始されました。携帯電話が普及したことでテレホンカードの販売も少なくなりましたが、過去に販売されたものの中には貴重なカードもあるそうですよ。



■発行者:博多の森・平尾石材店

店長:寺田公平 (てらた こうへい)

昭和50年1月 粕屋郡志免町生まれ。志免中学校、東福岡高校卒。妻、息子(大4)、娘(大3)の4人家族。お陰様で両親も健在です！

※子供たちもあと1~2年で社会人。わたしも今が頑張りの時です！元気にまいります。



↑平尾石材店
HPのQRコード
です。



てらた



みやと

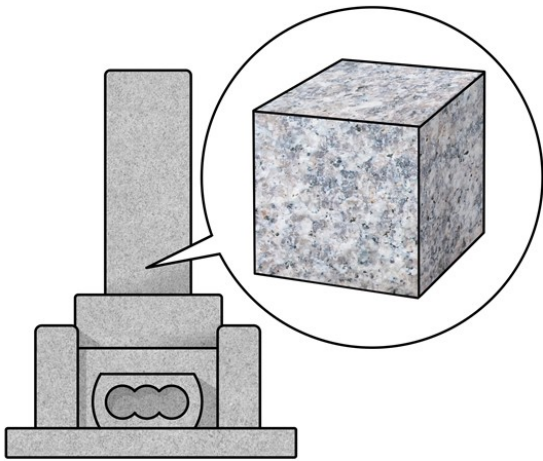
平尾石材店 ☎0120-927-977

福岡市中央区平和3丁目9-18-1階

博多の森店 ☎0120-541-945

😊 ～お墓・仏事のミニ知識～ 😊

★ 御影石(みかげいし)の名前の由来



日本でお墓に使われる石はたくさんありますが、その中でも御影石は最もよく使われる石です。一般的に御影石は、「花崗岩(かこうがん)」という岩石の一種です。「御影」の名は兵庫県神戸市御影地区が由来といわれており、ここから産出される石が全国で知られるようになって、花崗岩の総称としての「御影石」という名が広まってい

きました。今では各地に「〇〇御影」と呼ばれる石があり、御影地区の御影石はほかと区別するため「本御影石」と呼ばれることもあります。また、「御影」という名は、神功皇后が泉の水面に御影(お姿)を映し出したという古い言い伝えに由来しています。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

お釈迦様に関わる3つの日のことを「三仏忌」(三仏会)と言い、仏教寺院では法要が営まれます。「成道会」、「涅槃会」とともに三仏忌に数えられるのは、次のうちどれでしょう？

- ① 彼岸会
- ② 放生会
- ③ 灌仏会

ヒント

お釈迦様の生涯で最初の節目であり、「降誕会」とも呼ばれます。

☕ まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。
ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。